

台風19号災害に県が独自支援

9月定例
県議会

(10/8~11/11)

全壊・大規模半壊
世帯に300万円

なりわい再生
緊急交付金2億円

三陸鉄道の
施設復旧に20億円



本会議で一般質問に立つ斉藤県議（10月21日）

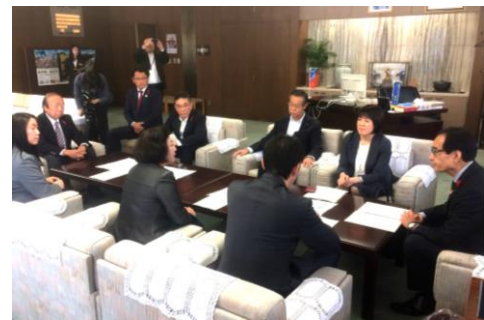
避難情報が出し方、徹底の仕方、避難所の在り方を含め検証するよう求めました。また、内水氾濫や土石流などの土砂災害が県内でも多数発生し、想定最大規模の洪水ハザードマップの作成促進など、災害から住民の命と安全を守ることを国・県の最優先課題に位置付け取り組みを進めるよう求めました。

沿岸部を中心に甚大な被害をもたらした台風19号災害からの復旧では、県が199億円余の補正予算を提案し可決されました。その内容は、被災者生活再建支援法の対象とならない市町村に対し、全壊・大規模半壊に300万円、半壊20万円、床上浸水に5万円の独自補助、被災事業者に対し、なりわい再生緊急交付金事業費2億円(事業費4億円)、三陸鉄道の施設復旧費に20億円など、

台風19号災害に独自支援実施
防災・減災対策の強化を求める

9月定例県議会が10月8日から11月11日まで開かれ、3人の日本共産党県議団は、県民から寄せられた切実な要求の実現に全力で取り組みました。

被災者の医療費・介護利用料の免除を来年も継続 子どもの医療費―中学校まで窓口無料化を拡充へ



関根議長(右)に被災地福祉灯油の継続を求める請願を提出する県生協連の皆さん(10月17日)

県議団が求めた課題が盛り込まれました。

台風19号に対し、沿岸市町村等で12日17時までに避難勧告を発令。しかし、避難指示(緊急)は大槌町の20時が一番早く、岩手県で初めて大雨特別警報が発令された午前0時40分前後に避難指示を発令した自治体もあり、多くの人が夜間に避難した問題を指摘。

東日本大震災津波からの復興

達増知事は、被災者の医療費・介護保険利用料等の免除措置を来年も継続すると表明。10年連続の実施となります。10年以降のあり方について検討を進めることを求めました。

災害公営住宅では、高齢化や孤立化・孤独化が進行し、本年の孤立死は9月末で11人となっています。見守りとコミュニティの確立へ、入居者名簿の提供や行政・

台風19号で甚大な被害を受けた沿岸部を現地調査

10月20日、台風19号で甚大な被害を受けた宮古市と山田町、三陸鉄道を訪問。23日には普代村と久慈市を訪問し、現地調査を行うとともに、要望を聞きまし。各被災自治体からは、東日本



山田町・田の浜地区で被災者から話を聞く(10月20日)



枉屋普代村長らから要望書を受け取る(10月23日)

大震災並みの国・県の支援やマンパワーの確保などの要望を受けました。三陸鉄道の中村一郎社長は「現状復旧ではなく改良復旧を行ってほしい」と話されました。山田町・田の浜地区の被災者からは「大震災で被災し、新築した自

子どもの医療費―窓口無料化を中学校まで拡充へ

民間・自治会が一体となった取り組みの強化を求めました。達増知事は「実質的に孤立死が起きないようなコミュニティづくりを進めていきたい」と答えました。県生協連が提出した「被災地福祉灯油の継続を求める」請願を全会一致で採択。12月県議会に補正予算が提案される予定です。

中学校までの拡充について、達増知事は「来年8月の実施をめざして市町村と協議を進めている」と述べました。

ご意見・ご要望をお寄せ下さい

12月定例県議会傍聴のご案内

12月4日(水)：高田一郎県議が一般質問
(3人目の登壇、午後4時頃の予定)

- 11月27日/県議会開会
- 12月3~5日/本会議・一般質問
- 12月6日/各常任委員会
- 12月10日/復興特別委員会
- 12月11日/最終本会議

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2019年11月 No.167

発行：日本共産党岩手県議団事務局

斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ

<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

消費税減税・廃止へ運動を大きく



講演する梅村さえこさん（11月17日）

11月17日、消費税をなくす岩手の会の総会と記念講演が開かれ、消費税をなくす全国の会常任世話人で日本共産党前衆議院議員の梅村さえこさんが「消費税10%は撤回させ、減税・廃止に」と題して講演しました。

梅村さんは「国民には増税を押しつけながら、安倍首相は『桜を見る会』などで税金を私物化している」と指摘。日本共産党とれいわ新選組が「消費税を廃止にすることを目標とする」ことで合意したこと、他の野党も「税制の見直し」や「減税はありえる」と述べていることなどを紹介し、大きく運動を進展させていこうと呼びかけました。

一般質問で、10月からの消費税10%増税強行に関し、2度の増税は復興にも地域経済にも大打撃を与えると厳しく指摘。消費税5%減税で暮らしと経済を立て直す日本共産党の提案を紹介しました。増増知事は「被災者に対しては、むしろ減税のような措置が望まれたのではないかと思います」と答弁しました。

「被災者には消費税減税こそ」 増増知事が本会議で答弁

高すぎる国保税一協会けんぽ並みに引き下げを



宮古市の国保税軽減と保育無償化の取り組みを調査(10月9日)

軽減については、国の責任で速やかに実現するよう継続して要望している」と答えました。また、国保税の引き上げを抑えるため、昨年度も11市町村で一般会計からの繰り入れが行われ、「法定外繰り入れは解消に努める必要がある」とした県の国保運営

幼児教育・保育の無償化の課題を指摘
市町村独自に副食費の無償化や0〜2歳児の保育料を無償化
国保税の最大の課題は高すぎることで、年収400万円の4人家族で4歳未満の片働き世帯の場合、協会けんぽの保険料は20万円に對し、盛岡市の国保税は40万円と2倍となっている。国保税の高すぎることで、高すぎる国保税の引き下げと子どもの均等割の減免の実施を求めました。増増知事は「構造的に被保険者の年齢構成が高く医療費水準が高い一方で、所得水準が低いことが保険税負担が重くなっている原因である」と「全国知事会では、子どもにかかる均等割の軽減について、国の責任で速やかに実現するよう継続して要望している」と答えました。また、国保税の引き上げを抑えるため、昨年度も11市町村で一般会計からの繰り入れが行われ、「法定外繰り入れは解消に努める必要がある」とした県の国保運営



文教委員会で質疑に立つ斉藤県議(10月22日)

不登校問題、テストづけ教育の問題を質す

中学校の不登校は全国で昨年より1万人増え約12万人となっています。日本財団の調査では、「学校に行くが教室に入れない、授業を受けられない」などの不登校傾向がある「隠れ不登校」が約33万人、不登校の3倍10人に1人で、不登校と合わせれば7人に1人という実態になると指摘しました。過度な競争的教育の典型として、全国学力テスト、県教委による学習定着度状況調査、市町村による学力テストなど、テストづけの教育が行われている。そのため小学校では、6割(全国学力テスト)、8割(県学力テスト)の学校で過去問題などの事前学習が行われています。

5歳児の副食費と0〜2歳児の保育料も無償としています。県内市町村では、全ての子どもの副食費を無償にしているのが14市町村、低所得世帯など一部世帯を無償にしているのが13市町村、0〜2歳児の保育料を無償にしているのが3市町村となっています。県全体の保育料軽減の財源は18億5千万円と見込まれます。

TPP11、日欧EPAが発効されて以降、牛肉豚肉チーズ等の輸入が増加しています。こうした中で日米貿易協定の内容は、アメリカに一方的に譲歩するものです。政府の試算では「国内対策により農家所得や生産量への影響はゼロになる」という根拠のないものですが、それでも600〜1100億円の

日米貿易協定の撤回・廃案を求める

生産額の減少、TPP11を合わせると1200〜2000億円の減少というものです。農林水産部長は「畜産業に相当な影響があるのではないかと」「日米交渉にあたっては地域経済や国民生活に影響が生じると認められた場合は、交渉からの撤退も含め断固たる姿勢で臨むよう要望していきたい」と答弁しました。

看護師の労働条件を改善し抜本的増員を

県立病院看護師の深刻な労働実態について、年5日未満の年次有給休暇取得が昨年度798人(24.9%)に及び、9日夜勤が706件に増加したことを指摘し、看護師の大幅な増員を求めました。また、遠野病院において外来・病棟看護の一元化や12時間夜勤二交代制の強行、超過勤務を書かせないなどの異常な事態の下で看護師の離職が続出している問題を取り上げ、改善を求めました。

無料法律相談

～弁護士が相談に応じます～
12月11日(水)午後6時～
1月8日(水)午後6時～
予約電話番号：651-5881
無料生活相談
毎週土曜日 10時～12時
場所：斉藤信事務所

日	内容
24日	鈴木礼子さん(前盛岡市議)ありがとの会
23日	
22日	庄子地域後援会選挙(庄子方)さん
20日	全県地方議員研修会
18日	本県産産後援会総会
17日	請各局局長交遊、県政要望を聞く会、日
16日	岩手県産産後援会総会
15日	復興特別委員会現地調査(釜石)のちを つなぐ未来館、陸前高田津波伝承館、県民保険労務士協議会の懇談会
14日	岩手県産産後援会総会
12日	日本の農産物
11日	9月県議会最終本会議
10日	岩手県国公立大会後援会
9日	城南福祉推進会、山王町老人福祉センター創立40周年記念式典
4日	岩手県国公立大会後援会、盛岡市市立立盛岡農業高校創立40周年記念式典、岩手県国際交流協会創立30周年記念式典
2日	伝統工芸品全国大会開会式、盛岡市市立立盛岡農業高校創立40周年記念式典
1日	わたし☆まっちゃんらーいわて2019、伝統工芸品全国大会記念式典、大船渡高校同窓会盛岡支部総会、懇親会
28日	達増拓実特別委員会(11月7日)
27日	達増拓実特別委員会
26日	本会議、日本共産党岩手県支部総会
25日	岩手県工業部一統会機械科総会、懇親会
24日	本会議、岩手県工業部一統会総会
23日	支部分会、懇親会
22日	支部分会、懇親会
21日	支部分会、懇親会
20日	支部分会、懇親会
19日	支部分会、懇親会
18日	支部分会、懇親会
17日	支部分会、懇親会
16日	支部分会、懇親会
14日	支部分会、懇親会
13日	支部分会、懇親会
11日	支部分会、懇親会
9日	支部分会、懇親会
8日	支部分会、懇親会